

本様式は歯科疾患管理料の一回目算定時に提供する文書を例示したものの

歯科疾患管理・口腔機能管理・小児口腔機能管理 (文書様式1 初回用) R6

歯と口の健康のために (治療のお知らせ)

患者氏名 様 No

【基礎疾患】 高血圧症 心血管疾患 呼吸器疾患 糖尿病 腎臓病 その他 ()

【薬 剤】 マイナ保健証持認 無 有 (薬剤の種類・薬剤名)

【生活習慣】 喫煙 その他 ()

【その他】 ()

【口腔内の状況】

【歯や歯肉の状況】

- 4mm以上の歯肉ポケット 有 無
- 歯の動揺 有 無
- 歯肉の腫れ 有 無
- プラーク・歯石の付着状況 多い 少ない 無

【むし歯】 有 無

【その他】 ()

【口腔機能の問題】 無

- 口腔衛生状態 口腔乾燥 咬合力
- 舌口唇運動機能 舌圧 咀嚼機能
- 嚥下機能

【小児口腔機能の問題】 無

- 咀嚼機能 嚥下機能 食行動
- 発音機能 咬合 舌圧
- 口腔筋力 その他

【その他・特記事項】

改善目標 歯磨きの習慣 歯ブラシ・フロス・歯間ブラシの使用

喫煙習慣 食習慣の改善 (飲料物の習慣・食後の習慣)

口腔機能の改善・獲得 その他 ()

治療の予定 むし歯 (つめる・冠・根の治療) ブリッジ 義歯

歯肉炎・歯周炎の治療 継続的な口腔機能の管理

その他 ()

この治療の予定は治療開始時の方針であり、実際の治療内容や進み方により、変更する場合があります

医療機関名 (担当歯科医師)

患者の歯科治療及び口腔管理を行う上で必要な基本状況で、該当項目に☑する。該当項目がない場合や必要事項は【その他】欄を活用して記載する。

※患者が記入する必要はない。

○歯周病の状態、う蝕の有無など

歯周病の検査を行った場合は該当項目に☑する。その他の歯科疾患がある場合は【その他】欄に記載する。

○口腔機能の状態

口腔機能の低下や小児の口腔機能発達不全が認められる場合は該当項目に☑する。内容については、患者にわかりやすく説明する。

○【その他・特記事項】

関連する検査や画像診断等を行った場合は結果の要点や特記事項を記載する。

○【改善目標】

患者の生活習慣や口腔機能の改善や獲得などの目標について該当項目に☑する。その他の改善目標や管理する上での留意事項や説明した内容などは【その他】欄を活用して記載する。

(記載例)

- 肥満やストレスの発散のため運動する
- 過度の飲酒を控える
- 指しゃぶりに気をつける
- 週一回は口の中を観察する
- 口腔内細菌による肺炎のリスク
- 服用薬と口腔症状の関係
- 妊娠と歯周病やう蝕
- 良く噛むことと認知症予防
- ストレスと歯周病や顎関節症
- 口腔の発育と噛める子どもの関係

【口腔内の状況】

う蝕、歯冠修復、欠損補綴の状況、歯周病検査結果や軟組織(歯肉、頬粘膜、口蓋、舌、口唇等)の状態や疾患の部位など記入する。

○【治療の予定】

該当項目に☑する。

【その他】欄には項目以外の治療の概要等を記載する。また、治療回数や治療期間を記入することでも良い。

継続的な治療や指導管理が必要な場合は「継続的な口腔機能の管理」に☑をし、今後の治療方針や指導管理について患者に分かりやすく説明する。